学校だより　YAMADA　　新潟市立山田小学校　　令和６年　６月１４日
児童数 400 名
TEL.025-377-2114

や　ま　だ

Email: e717yamada-yakifuna@city-niigata.ed.jp　http://www.yamada-es.city-niigata.ed.jp/

勝っても負けても

校長　佐久間　郁子

5月25日（土）、子どもたちが決めたスローガン「勝っても負けても笑顔で終われる運動会にしよう」の下、運動会を実施しました。前日の午後に降った雨により、当日は気温が高くなり過ぎることなく、グラウンドコンディションも砂ぼこりが舞うことのない整った状況で実施することができました。

5月17日（金）に行った団結式では、体育主任の長田教諭が全校の子どもたちに、赤組と白組はそれぞれライバルではあるけれど、互いに頑張りをたたえ合うことが大切であるという話をしました。それは、2018年に行われた平昌オリンピックのスピードスケート女子 500 メートルのことです。金メダルを手にした小平奈緒選手とオリンピック3連覇を期待されながらも銀メダルであった韓国のイ・サンファ選手の、競技前の相手に対する気遣いと競技後に寄り添う姿を例として伝えました。

運動会当日は、全員リレーにおいて転んでも立ち上がり、バトンをつなげようと精一杯走る姿やゴールを目指す姿、それを見てより応援の声や拍手に力を込める姿が見られました。子どもたちは、何が大切なのかちゃんと分っているのです。成績発表においては、結果に喜び、または結果を受け入れ、チームの仲間をねぎらったり相手チームをたたえたりする応援団長をはじめとする子どもたちの姿に多くの感動がありました。また、自分が担う係活動をしっかりと進める 5、6 年生の姿、運動会盛り上げ隊として手作りしたうちわなどを使って声援を送る姿から、一人一人が運動会スローガンに向かって大きく成長したと感じる一日でした。

当日お越しいただいたご来賓、保護者・地域の皆様からメッセージをいただきましたので、その一部を紹介いたします。

> みんなが頑張っている姿に、元気をもらいました。これからも山田っ子を応援します。（ご来賓の方から）

> 子どもたちの頑張りに感動です。運動会全体の雰囲気もよいですね。（保護者の方から）

今年の運動会は、多くのボランティアの皆様から多大なるご支援をいただきました。子どもたちが安心して競技できるように学校周辺を見回っていただいたり、競技に使用する用具の設置・片付け、閉会式後の後片付けをお手伝いいただいたりと、本当に助けていただきました。

子どもたちを温かく見守り、ご声援をくださいましたご来賓の皆様、保護者・地域の皆様に心より感謝申し上げます。